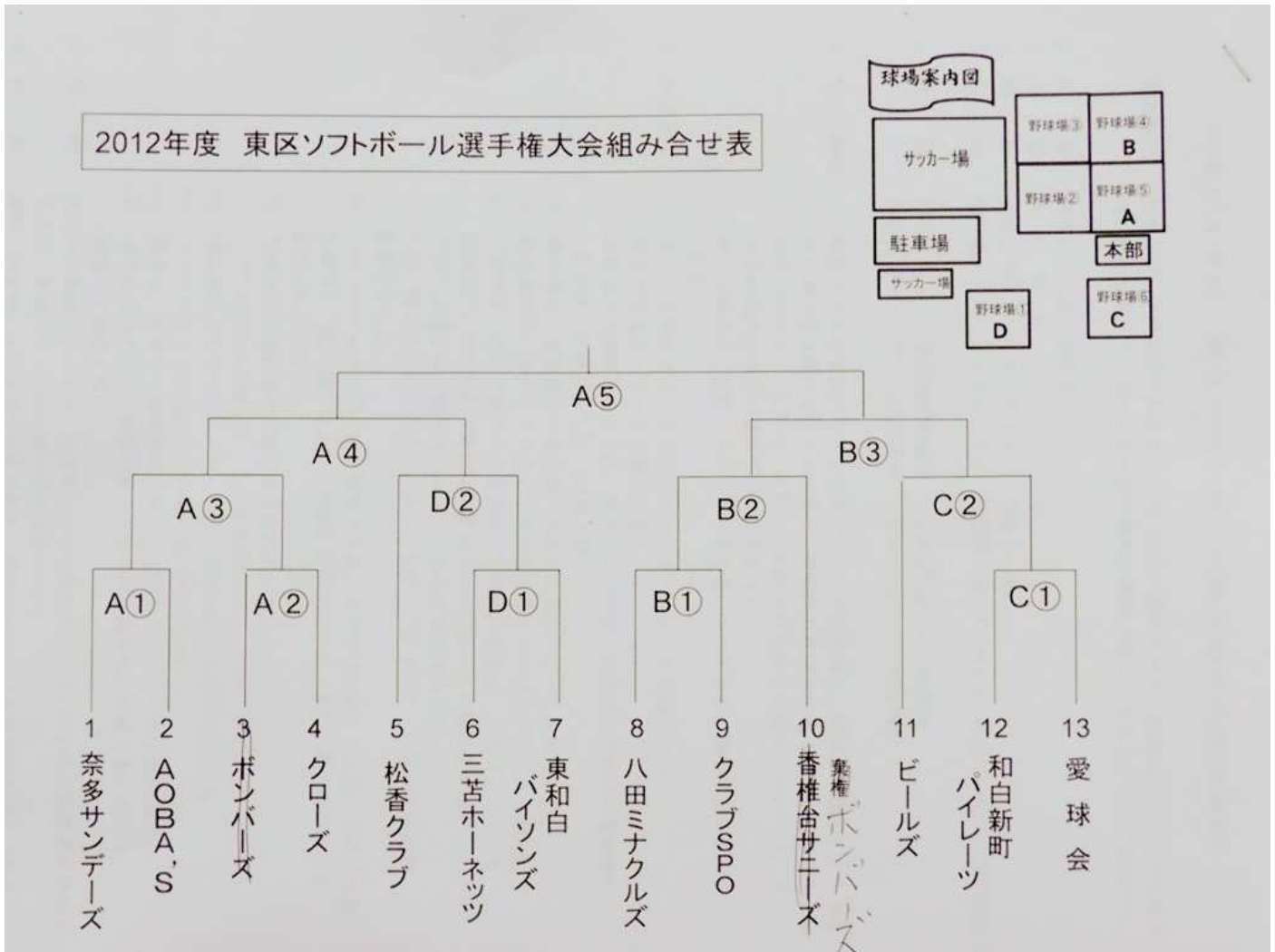


平成24年度 東区ソフトボール選手権大会報告

平成24年11月11日 雁ノ巣レクリエーションセンターにて開催





雨天のため、開会式は駐車場で行われた。



昨年優勝チーム松香クラブの優勝カップ返還。



優勝旗返還。来年は和白リーグのどこかが手に入れてほしい。



昨年3位のカップ返還。今年も持ち帰ってしまいました。



二年連続選手宣誓をした八島選手。今回は間違えませんでした。



他のリーグにも名が通っている3番田中俊弘選手。



全試合で安打を放った4番八島選手。



バスターからHRを放つ鳴村選手。守備でも非凡なセンスをみせた。



奈多+レッドサンデーズ合同チームながら東区の頂点に立つには個々のレベルアップが必要。25年度も顔晴ります！

三苦ホーネッツ奮戦記

東和白バイソンズ 0 0 0 0 0

三苦ホーネッツ 9 3 1 × 13 (一回戦)

朝方まで降り続いた雨の影響で、グラウンドは試合が出来る状態ではないため、試合開始時刻を大幅に遅らせ、さらに本塁の位置を中堅側に位置変更しての試合開始となった。

一回裏ホーネッツは、相手投手の大乱調に付け込み、和白リーグでの戦い同様に「バント」「盗塁」「エンドラン」などで、相手の守備を掻き回して点を取るホーネッツらしい攻撃で、一挙に9点を上げ試合の主導権を握った。二回裏バイソンズは、何とか流れを変えようと投手の交代を行ったが、永島選手の左翼越え3ランHR、三回裏には廣木選手の打った瞬間にホームランと判る特大の中堅越えHRと、一方的な試合展開となった。バイソンズもリーグを代表して出場したチームの意地を見せ、攻撃では何度かチャンスは作ったものの、ホーネッツの好守備に阻まれ得点には結びつかなかった。結果は、序盤に大量得点を上げたホーネッツが13対0と勝利した。



二回裏左翼越え3ランを放った永島選手。11月11日に
3打数3安打3ラン3打点！パチンコならFEVER？



三回裏、超特大の中堅越えHRを放った廣木選手。

松香クラブ 5040 9

三苦ホーネッツ 0204 6 (二回戦)

二回戦は東区選手権大会三連覇を目指す松香クラブとの対戦となった。

一回表、松香クラブの攻撃は試合巧者の実力を発揮し、この回の攻撃で試合の主導権を絶対に握る！という強い意気込みが感じられ、それに影響されたのか、先ほどの試合では好守備を見せたホーネッツ守備陣に乱れが出て、初回から5点リードされる事となった。反撃したいホーネッツは、二回裏に2点タイムリーで3点差としたが、三回表、突き放したい松香クラブは、四死球などを基にチャンスを作り、タイムリーやタッチアップなどで得点を重ね4点追加した。四回裏にはホーネッツも意地を見せ、代打攻勢などから4点返し3点差まで追い詰め試合を盛り上げたが、結果は惜しくも9対6で松香クラブに敗退した。その後、松香クラブはこの試合で勢いをつけたのか？今年も強豪チームを次々と撃破し見事三連覇を達成しました。おめでとうございます。

(記事、写真：三苦ホーネッツ 永島貴文)



四回裏、得意のバントで出塁を狙うホーネッツ山崎選手。



四回裏の反撃！ホーネッツ井手選手。



四回裏の反撃は、矢野選手の振り逃げから始まった。



代打攻勢による反撃中のホーネッツ中角選手。

新町パイレーツ奮戦記

11月11日の東区選手権は、悪天候の中、開催が危ぶまれましたが、何とか審判団のご努力でグラウンド整備を行い、12時過ぎに試合を行うことができました。我がチームは、メンバーが全く揃わず、レギュラー3名、控え選手(50代)3名、助っ人3名で試合に臨みました。対戦相手は愛球会で、スコアは1-10とももちろん完敗です。相手チームに失礼な事をしてしまいました。まあ結果論ですが、パイレーツのフルメンバーであれば、互角に渡り合える相手だったのかなと、今さらながらくやしい試合でした。

(記事、写真：新町パイレーツ 石橋登)



パイレーツを抑えた愛球会投手。

